

2023年度 日本地すべり学会賞受賞者紹介

【国際賞】 丸井英明 氏（新潟大学、正会員）

●推薦理由：

丸井英明氏は、本学会元会長を務め、わが国の砂防・河川・地すべり分野における学術研究及び技術界を長年牽引されてきました。特に国際的な多方面での丸井氏の活躍は、多くの会員の知るところです。

国際的な幅広い活動による貢献として、FAO、JICA等での国際的活動に加え、派遣先のパキスタン、オーストリア、クロアチアやEU諸国政府の要請を受け、各国の地すべり災害防災事業の調査を行い、かつ国際的にSATREPSとしての活動等を担い適正に指導されてきたことが挙げられます。これらの実績、諸外国当局からの篤い信頼により、ウィーン農科大学要請による外部評価への従事、国際防災学会インタープリバンド名誉会員、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ地盤工学会名誉会員に選任されています。

また、学術研究面でも幾つかの欧文著書、訳書、編著書等を著わしており、単著FAO Watershed Management Field Manual-Landslide Prevention Measures-や編著Landslides in Cold Regions in the Context of Climate Change等、世界の研究者にとって論文・報告書作成のための参考文献に広く利用されています。こうした欧文著作類に加え、国際会議での欧文論文や、本学会誌への多数の論文、海外視察によるWorld News等の投稿により学会誌の充実にも大きく貢献されてきました。

また、ウィーン農科大学客員教授も務めながら、1989年以来新潟大学に籍を置き、研究、留学生を含む学生指導に努めてこられました。この間、学生を幾多の国際会議に引率するとともに、フィール

ド調査も共に行い、学位取得に導いています。同時に、国際会議開催役員も並行して務められてきたことは多くの方の知るところです。

以上より丸井氏の学会活動に対する国際的な貢献は、「地すべり分野」における2023年度「国際賞」の受賞者として相応しいと判断し、ここに表彰委員会として推薦いたします。

● 略 歴 ●

1972年	信州大学農学部森林工学科卒業
1975年	信州大学大学院修士課程修了
1975-1983年	京都大学農学部林学科砂防研究室研修員
1983-1989年	客員研究員としてオーストリア国ウィーン農科大学砂防及び雪崩防止研究所に研究留学
1989年	新潟大学大学院自然科学研究科助手
1990年	新潟大学積雪地域災害研究センター助教授
1997年	新潟大学積雪地域災害研究センター教授
2006年	新潟大学災害復興科学センター教授
2011年	新潟大学災害・復興科学研究所所長・教授
2014年	新潟大学災害・復興科学研究所特任教授
2017年	退職

